

はじめに

西川長夫

今回は第3回の比較文化研究特集である。比較文化研究会は「自発的な開かれた研究会」をモットーに、学内外の自由な参加者の集まりとして始められた会であり（その主旨については第1回の特集号〔4巻4号〕にくわしく述べられているので参照いただきたい）、これほど長く続くとはだれも予想していなかったと思う。じっさい思いがけず『比較文化キーワード』第1、第2巻を出版することになったあと、一時中断の時期があり、これまで参加した全メンバーに会の継続についてのアンケートをとるといようなことがあった。その結果、会の継続を求める声が予想以上に多く、いわば第二の出発をして現在に至っている。第1回の会合が1991年の春であったから5年を経ることになった。遠方からの参加者も多く、集まるのは年に3、4回が限度であるが、毎回三つほどの報告があって充実した研究会がもたれている。こうした会の性質上、このような特集やそれとは別に毎回の報告の主旨をまとめた会報（現在11号まで出ている）が重要な意味をもつ。

今回の特集号に収められた諸論考のうち、仲尾宏氏と中西智美氏の論文は今年度の第1回研究会（1995年5月13日）における報告をまとめていただいたものである。また呉春宜氏と辻田智子氏の論文は、この研究会にかかわりのあるテーマをえらんで執筆していただいた。最後の渡辺公三、羽太園両氏による『比較文化キーワード』（竹内実・西川長夫編、サイマル出版会、1994年）の書評は、1994年7月23日の合評会における報告にもとづいており、本来はもっと早い号に掲載されるべきものであるが、編集の側の事情でおくってしまった。執筆者にはおわびしなければならない。

以下、第7回以後の研究会の報告者と論題を記しておきたい（第1回～第6回については第1回の特集号〔1993年2月4巻4号〕を参照いただきたい）。なお第13回と第14回のシンポジウムの記録は次年度の比較文化研究特集号に収められる予定である。

2 特集 比較文化研究

第7回 (1993年4月24日, 中川会館第3会議室)

江口信清 (立命館大学) 「カリブ海社会と観光」

武田春子 (立命館大学) 「性差について」

西川長夫 (立命館大学) 「新しい文化理論の模索—『比較文化キーワード』のコンセプトをめぐって」

第8回 (1993年7月24日, 修学館第1研究会室)

田淵晋也 (大阪府立大学) 「文化擁護のための国際会議—1935年パリ」

武田佐知子 (大阪外国語大学) 「衣服の比較文化試論」

清野正義 (立命館大学) 「仮面—自己意識の多面性と一面性」

第9回 (1994年4月5日, 修学館第1研究会室)

丹治恒次郎 (関西学院大学) 「〈異国〉の変貌—ブーガンヴィルからゴーガンへ」

中野雅博 (立命館大学) 「アメリカの風景について」

第10回 (1994年7月23日, 中川会館第1会議室)

夏剛 (立命館大学) 「中国人の闘争心と日本人の〈和気〉—値切りと連歌を手掛りに—」

『比較文化キーワード』合評会

渡辺公三 (立命館大学)

羽太園 (立命館大学国際関係研究科)

林田佳隆 (立命館大学非常勤講師)

第11回 (1995年5月13日, 末川記念会館第3会議室)

仲尾宏 (京都芸術短期大学) 「文物贈答に見る日朝文化比較—朝鮮通信使のもたらしたもの」

福井純子 (西園寺傳編纂室) 「岡村司の西遊日誌」

中西智美 (文友社 英語教育及び出版部) 「日本における英語教育の変遷と今日的課題—コミュニケーション英語教育の可能性—」

第12回 (1995年10月21日, 末川記念会館第4会議室)

中村忠男 (立命館大学) 「ヒンドゥーバザールプリントとナショナリズムの絵画」

落合一泰 (茨城大学) 「ヨーロッパ美術のなかの〈アメリカ〉」

近藤理恵 (立命館大学社会学研究科) 「プルデュール研究におけるアルジェリア」

第13回 (1995年12月9日, 学術館第1研究会室)

シンポジウム—民族問題を考える

徐京植 (評論家) 「〈民族〉を読む—在日朝鮮人の立場から」

大野英二 (京都大学名誉教授) 「ナチズムとユダヤ人問題」

コメンテーター

文京洙 (立命館大学)

ひろた まさき (大阪大学)

高橋秀寿 (立命館大学非常勤講師)

笹田恭史 (立命館大学国際関係研究科)

言語文化研究所プロジェクト A I・II 研究会他と共催

第14回 (1995年12月10日, アカデメイア K209)

シンポジウム—外国における日本研究 (アメリカを中心に)

平田由美 (大阪外国語大学) 「文学研究を中心に」

ひろた まさき (大阪大学) 「歴史研究を中心に」

コメンテーター

ブレット・ド・ベリー (コーネル大学)

成田龍一 (日本女子大学)

西川長夫 (立命館大学)

文化交流史研究会, 日米共同研究会他と共催